

当院を受診された患者のみなさんへ

次世代医療基盤法の認定事業者による医療情報の不適切取得事案に関するお知らせ

令和 4 年 11 月 8 日

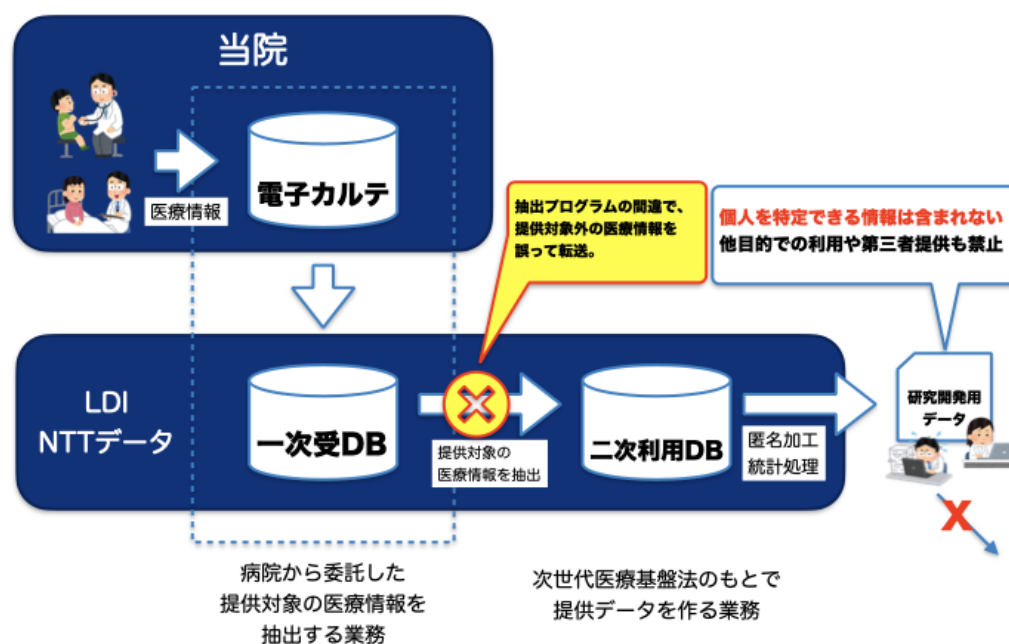
京都大学医学部附属病院

病院長 宮本 享

当院は、医療の進歩、保健・医療福祉サービスの質向上のために制定された次世代医療基盤法に基づき、国が認定した認定事業者・認定受託事業者を通して、患者さんの医療情報を匿名加工した上で、研究機関等に提供しております。

当院では、提供対象となる医療情報を抽出する業務を、認定事業者・受託認定事業者である一般社団法人ライフデータイニシアティブ（LDI）・株式会社 NTT データに委託・再委託しております。この度、NTT データが作成したプログラムの不具合によって、提供対象外である患者さんの医療情報が、認定事業者が研究機関等へ提供するデータを作るためのデータベース（二次利用 DB）に誤って転送されていた（漏えいしていた）ことが発覚いたしました。ただし、二次利用 DB に転送されたのは仮名化処理（氏名・住所などの削除）を行った後の医療情報で、研究機関等に提供されたのは匿名加工や統計処理を行った後のデータですので、LDI・NTT データの外部には、患者さん個人を特定できる情報は漏えいしておりません。また、二次被害は確認されておりません。

本件の対象となる可能性があるのは、これまでに当院を受診された患者さんのうち、2020 年 7 月 1 日以降に受診されていない方です。



本事案に伴って、個人情報保護委員会から、医療情報の取扱いの委託・再委託先を必要かつ適切に監督するよう指導がありました。当院は指導を真摯に受け止め、LDI・NTT データに定期的に報告を求め、監督を徹底して参ります。

本件についての問合せは、下記問い合わせ窓口までお願いいたします。

[問合せ窓口]

株式会社 NTT データ 千年カルテプロジェクトお問い合わせ窓口担当

電話： 0120-559-799 (9:00~17:30) メール： contact@ldi.or.jp